

## 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング

美園小学校区（議事概要）

開催日時：平成21年7月4日（土）午後7時30分～9時15分

開催場所：久宝園集会所

参加者数：80名（男性23名、女性57名）

市出席者：田中市長、原副市長、山本副市長、阪口病院事業管理者、野村水道事業管理者、中原教育長

配布資料：

- ① 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング資料（パワーポイント内容）
- ② タウンミーティングでのご意見への対応状況について（平成20年度）
- ③ 美園小学校区地域レポート
- ④ 市政運営方針（平成21年度）
- ⑤ がんばれ八尾応援寄附金案内チラシ
- ⑥ 路上喫煙防止に関するチラシ

1. コミュニティ推進スタッフ（司会）から昨年度のタウンミーティングの状況、地域レポート説明、地域での活動状況等の紹介

2. 市長から市政運営、次期総合計画の構成等についての説明：パワーポイント（配布資料①）

3. 意見交換

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 （平成21年8月現在）
① 新型インフルエンザ対策について ○ タミフルでも効果が無い、遺伝子変異	○ タミフルが効かない新型インフルエンザウィ	○ 厚生労働省によれば、タミフルに対する耐性を

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
<p>の新型インフルエンザウィルスが発生しましたが今後はどのように対応するつもりですか。</p>	<p>ルスが6月中ごろ発症したと聞きましたが八尾市ではありません。</p> <p>○ 八尾市では5月に新型インフルエンザの感染が確認されましたが、4月に対応指針を策定していました。これが有効に働き、迅速な対応に繋がり、今回の対応について非常に良かったと評価されました。今後もそのような事象が発生した場合は今回同様に、迅速に対策本部会議等を設置して、市民のみなさんに情報を提供するなど、感染拡大防止等の適切な対応をとっていきたいと考えています。</p>	<p>持つ遺伝子変異は、ウィルスの重篤度(病原性)には直接影響を及ぼすものではないとされています。なお、今後、国立感染症研究所において、薬剤感受性試験を実施し、最終判断されることになっています。</p> <p>○ 新型インフルエンザは誰も免疫を持たないため、感染しやすく、世界中・日本国内に急速に広がっています。今年の秋・冬季には大規模な感染拡大が心配されています。関係機関等と連携し、情報の早期把握、予防策や対応等について取り組んでいきます。</p>
<p>② 地域包括支援センターについて</p> <p>○ 地域包括支援センターが増えましたが、高齢者が増加するなかで大丈夫ですか。</p>	<p>○ 地域包括支援センターは現在、直営1箇所、民間委託9箇所です。民間委託を10箇所にするため再公募を予定しています。</p> <p>○ 10箇所でも不十分と考えていますが、様子を見ながら拡大を検討したいと思っています。</p>	<p>○ 現在、地域包括支援センターを1箇所増設するための公募の準備を進めています。各センターの相談体制の充実や質の向上を図るため、直営型(市が運営)と地域型(民間に運営委託)で連携をとりあい対応しています。また、地域の医療・保健・福祉の関係機関や地域の組織に積極的に啓発を行い、認知度アップに努めています。</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
<p>③ 子宮がん検診の無料クーポン券について</p> <p>○ 子宮がん検診の無料クーポン券の配布はなぜ、他府県と比較して遅れ、8月となるのですか。</p>	<p>○ 乳がん検診を含めたがん検診については、他府県などで早く実施しているところは、4月1日からの当初予算で組んでいたところです。</p> <p>○ 国から補助金の内容等が明確に示されていなかったため、平成21年度当初予算で組んでいなかったのが遅れた理由ですが、6月市議会定例会の会期延長をお願いして対応しており、7月10日に議決をいただき、早急に対応できるように準備を進めています。</p>	<p>○ 子宮がん検診につきましては、従来から八尾市のがん検診事業として、自己負担無料にて実施しているところです。今年度の無料クーポン券の配付につきましては、国の経済危機対策の「女性特有のがん検診推進事業（子宮がん・乳がん）」として、6月12日付で正式に詳細の通知がありました。それに基づき補正予算を組み、7月10日の市議会の議決を経て、準備を進め、9月1日から使用できるよう、8月24日(月)に対象者へ送付させていただいたもので、府下各市の中では早く対応しています。</p>
<p>④ 道路等のバリアフリーについて</p> <p>○ 昨年、車椅子の生活となってから道路の段差、急勾配などの不備に気付くようになりました。</p> <p>○ 府道、市道、コンビニエンスストアの出入り口で車椅子での通行が困難な場所をそれぞれの管理者に指摘したところ、すぐに補修してくれました。</p>	<p>○ 移動手段の自由を確保することは非常に大切な事だと考えています。</p> <p>○ 八尾市は駅舎を中心にバリアフリーの基本構想をつくりながら対応し、順次エレベーター設置を行っています。また、今後も駅舎を拠点に八尾市全域にバリアフリーのまちづくりを進めていくつもりです。</p>	<p>○ 現在、八尾市バリアフリー基本構想に基づき駅舎周辺を中心にバリアフリー整備を行っていますが、今後、市内全域に広げていきたいと考えています。</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
○ 八尾市をバリアフリーのまちにしたい。		
<p>⑤ 学校の扇風機設置について</p> <p>○ 学校の教室に扇風機を設置することは非常にありがたく思っています。まだ設置されていませんが、今後の予定を教えてください。</p>	<p>○ 扇風機を設置するためには、設計から入札などが必要なため少々時間がかかりましたが、7月下旬から夏休み中に工事を完了する予定です。</p>	<p>○ 地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、平成21年8月末までに、全学校の全普通教室及び特別支援学級への扇風機設置を完了しています。</p>
<p>⑥ 環境対策について</p> <p>○ ごみを分別して出していますが、処理施設を見に行ったら、本当に分別されてリサイクルされているのか疑問に思いました。</p> <p>○ 冷蔵庫などのフロンの回収は市に出しても本当にきちんと回収されているのですか。</p>	<p>(山本副市長)</p> <p>○ 今の冷蔵庫は代替フロンなので大丈夫です。</p> <p>○ 古い冷蔵庫は有料で引き取っており、引き取り業者に回収義務があるので確実に回収されています。</p>	<p>○ 粗大ごみ・複雑ごみは破碎され、機械選別により鉄・非鉄に選別され、それぞれ有価物として入札し、リサイクルされております。また、資源ごみは機械選別、人手による選別により異物を除去し、鉄缶・アルミ缶はプレスされ、びんは白・茶・緑に選別され、白・茶は入札、緑は(財)日本容器包装リサイクル協会に引き取られリサイクルされます。</p> <p>容器包装プラスチック・ペットボトルは緑びんと同じく異物を除去し、(財)日本容器包装リサイクル協会に引き取られリサイクルされます。</p> <p>○ 冷蔵庫やエアコンに入っておりますフロン</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
		は、リサイクル家電として有料で回収し、引き取り業者へ引き渡した後、各メーカーのリサイクル工場にて適正に処理されています。
<p>⑦ 廃止したコミュニティバスの活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 去年、コミュニティバスを廃止しましたが、その後のバスの活用、またその事業費は何に変わったのですか。</li> <li>○ 小学校や子ども会の活動で交通費が負担となっています。そのバスや事業費を利用できませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニティバスは通行ルートなどの利便性が悪かったため利用者が少なくなり、またバスのリース期間の5年を経過の後、近鉄バスと協議をして廃止しました。</li> <li>○ バスを1日借りると5万から7万円位かかると思いますが、八尾市のバスを貸し出すということは難しいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニティバス事業で使用していた車両は近鉄バス会社の保有資産ですので、八尾市が地域に対して車両をお貸しすることは出来ません。</li> <li>○ コミュニティバス事業廃止後の事業費は市全体の施策展開に有効に活用しています。</li> </ul>
<p>⑧ 子育て支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育て総合支援ネットワークセンター「みらい」で行われている、子育て支援ひろば「わらべ」について、これまでの金・土曜日の週2日の開催が、金曜日の週1回となりました。</li> <li>○ 場所の提供を受けての開催であり、おもちゃの後片付けなどを実施の都度行わなければなりません。今後、いつで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成20年4月にこども未来部を創設し、こどもに関わる窓口を3階に集約しました。</li> <li>○ 現在、庁舎周辺整備について議論していますが、図書館と「みらい」を移転すること等について検討を行っています。</li> <li>○ 子育てセンターの検討については、財政的な面で、すぐには実現できませんが、今後、しっかり子どもを支える仕組みづくりに取り組んで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育て総合支援ネットワークセンター「みらい」につきましては、子育て支援の拠点として、庁舎周辺の公共施設機能更新を検討するうえでも必要な施設であると位置付けています。その中の一機能として「わらべ」「わらべひよっこルーム」を開設しています。 しかしながら、「みらい」では主に子育て相談、サポートを拡充してまいりたいと考えて</li> </ul>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
も集える常設の広場としての子育てセンターの設置計画はありませんか。	いきます。	おり、親子の交流等については、地域での子育て支援の拠点となる「つどいの広場」を全中学校区で設置する等、取り組んでいるところです。
<p>⑨ 介護関連従事者の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護職の賃金が低く状況が非常に厳しいので、ある事業所ではスタッフの半分が辞めたと聞きました。</li> <li>○ 市として賃金の援助などの改善や、勤務状態の改善を事業所に働きかけているか教えて下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護関連従事者の賃金が非常に低く、それにより労働力が不足し全国的な問題になっていると認識しています。</li> <li>○ 国は介護報酬を引き上げて、従事者の処遇改善を図ろうとしていますが、期間が限られており、事業者の負担が大きいというのが実情です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成21年度に介護従事者の処遇改善を目的とし、介護報酬の3%アップの改定が実施されています。</li> <li>○ さらに、国の平成21年度補正予算により介護職員処遇改善交付金が交付されることとなり、一定の賃金・給与等の処遇改善を図る施策が行われています。</li> </ul>
<p>⑩ 学校の芝生化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校の芝生化に積極的に取り組むとのことですが、子どもが通っている保育園ではせっかく芝生化したのに今ではほとんどなくなっています。維持管理にコストがかかるためだと思いますが、今回も芝生化してそれで終わりですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校の芝生化は1学校で最低500㎡以上であり、校庭の全部ではなく一部となります。</li> <li>○ 維持管理については地域で実行委員会を立ち上げて、地域のみなさんと一緒にするというのが条件となっていますが、八尾市としても刈る機械、冬芝の種、水代などのメンテナンス費用については負担していく考えです。</li> <li>○ 園庭を全面芝生化すれば大阪府から2分の1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成21年については、大阪府の芝生化推進事業を活用し、地域住民が組織する芝生化実行委員会が主体となって、市立小学校4校において校庭の芝生化を実施しました。今後、芝生化実行委員会が行う維持管理等については、八尾市としても支援していく考えです。</li> <li>○ 幼稚園については、大阪府の補助金制度の内容を精査したうえで、幼稚園と協議しながら、園</li> </ul>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
	<p>の補助金があるので、このような制度の活用も視野に入れ、また、八尾市としても積極的に支援していきます。</p>	<p>庭の芝生化を検討していきたいと考えています。</p>
<p>⑪ おいしい水について</p> <p>○ 水道局のモニターをした時に琵琶湖から枚方の浄水場などを見学しました。その時に保存用の水のボトルも頂きましたが臭いなど一切無く本当においしかったです。家庭の蛇口からでる水もこれと同じ水だと聞きました。良い経験をさせていただき、ありがとうございます。</p>	<p>○ 市販の水と水道水とを隠して味を比べると、水道水のほうがおいしいという意見が多いです。安心して飲んで下さい。</p> <p>○ 大阪府・大阪市の水道の統合問題では、統合すれば必ず水道料金は下がります。橋下知事は統合しなくても料金は下げると言っていますので、八尾市も水道料金体系を見直して下げる方策を考えていきます。</p> <p>○ 学校の校庭にある水道もおいしく飲めるよう、今年、直結給水の改修工事を行います。</p>	<p>○ 水道水に高い評価を頂き、ありがとうございます。高度浄水処理水で供給しております当市の水道水は水道法の水質基準51項目をクリアしており、きき水会においても高い評価を得ておりますので、今後とも安心してご使用下さい。</p> <p>○ 水道局では平成21年度に公立小中学校校庭等の水飲み場の直結給水化工事を行います。このことにより運動後に水道水を冷たい状態でよりおいしく飲んで頂けるようになり、児童・生徒の皆さんから水道水に対する良い評価が広まっていくものと期待しております。なお、現状の貯水槽水道におきましても、適切な維持管理が行われている限り水質上の問題は全くございません。</p> <p>○ 八尾市が水道水を全面的に購入しております大阪府営水道においては、府知事より平成22年度からの料金改定（値下げ）実施が表明されて</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
		<p>おりますが、大阪府・大阪市の水道統合問題もあり、その値下げ幅等については未確定です。水道局といたしましては、今後の動きについて注視しながら料金体系の見直しも含め大阪府営水道料金改定時の対応準備・検討を進めてまいります。</p>
<p>⑫ 税、保険料の負担について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市・府民税、健康保険料、介護保険料が年金生活者にとって負担が大きいです。</li> <li>○ 市・府民税について平成18年から現在では税率が倍になり負担が増えました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民税などの税率の変化については国の三位一体改革の税源移譲によるもので、市民税は上がりましたが国税は下がっています。よって支払った総額はほぼ同額となっています。また、これにより八尾市では約20億円程度の増収となりましたが、一方では地方交付税が減っていますので八尾市が大きく得をしているわけではありません。</li> <li>○ 国の税制改革の中で行われた制度ですが、国民にはあまり理解されていないと思います。国の制度なので八尾市が改善できるものではありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方分権を推進するため、国から地方への税源移譲が行われましたが、所得税との合計負担額に変更はありません。今回の改正は地方主体の、身近な行政サービスを効率的にと行われたものです。</li> </ul> <p>税は、誰もが安心して生活できるように、市民サービスの向上を図り、市民との協働のまちづくりを進めて行くための貴重な財源です。一円たりとも無駄にすることなく、効率的効果的な行財政運営に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
<p>○ 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の負担が大きすぎます。「豊かな生活をさせてくれ」とまでは言いませんが、年金生活者にもう少し力を貸してくれませんか。</p> <p>○ 八尾市も財政が苦しいと思うので、金額を上げざるをえないのならば、「市はこうするから市民はここまで協力してくれ」といった具体的なものを示して欲しいです。</p>	<p>○ 国民健康保険料については府下では八尾市は中位ぐらいですが、近隣の中部8市の中では一番安いです。国保の国民負担は限界にきています。これは制度疲労と思っています。安くなるように今後も、国に要望をしていきます。</p> <p>○ 介護保険料については府下で一番高い現状です。積極的にサービスとしてお返しできるようにしていきます。</p>	<p>○ 介護保険料については、適正な給付と保険料のバランスが保てるよう、介護給付の適正化、介護予防等に取り組んでまいります。</p> <p>○ 国民健康保険は市全体で加入者の医療費を支える助け合いの制度であります。そのため、保険料につきましても世帯の収入状況等で保険料を決定しております。高齢化にともない、ここ数年医療費が増加し続けており、その医療費を確保するために保険料も増加する状況にあります。しかしながら、現在のきわめて不安定な経済状況のもと、今年度につきましても、保険料率の据え置きをさせていただいたところです。本市といたしましては、今後とも国に対して保険料の軽減に対する取り組みについて要望してまいります。</p> <p>○ 長寿医療制度（後期高齢者医療制度）は75歳以上の方々の医療をみんなで支えるしくみです。被保険者おひとりおひとりの収入状況をもとに保険料を決定しておりますが、制度開始後も、国におきまして保険料の納付方法の見直し</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
		<p>や低所得の方に対する保険料の軽減等、よりよい制度に改善を図るため制度の見直しが行われました。今後も、国におきまして、よりよい制度に改善するための検討が進められますので、75歳以上の方々の医療を社会全体で継続的に支え、安心して医療にかかっているために、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>